

平成16年度図書館活動報告

1 図書委員会

第1回：平成16年4月21日(木)

- 審議事項（平成15年度図書費決算報告について、平成16年度図書費予算について、「図書館利用に関する取扱要領」の一部改正〈利用資格の名称等を変更する〉について）
- 報告事項（平成15年度購入基本図書について、各種データベースの契約継続について、平成15年度図書館自己点検・評価委員会の報告について、ほか）

第2回：平成16年5月19日(木)

- 審議事項（継続購入資料の見直しについて）
- 報告事項（図書費執行状況について、KUL GATEWAY〈関西大学総合図書館案内on the Web〉の完成について、ほか）

第3回：平成16年6月16日(木)

- 審議事項（平成16年度基本図書〈前期分〉の選定について、データベースJURIS〈ドイツ判例・法令データベース〉の導入について）
- 報告事項（図書費執行状況について、高額図書の購入について）ほか

第4回：平成16年9月15日(木)

- 審議事項（平成17年度図書費予算の申請について、平成17年度図書館運営に係る予算の申請について）
- 報告事項（図書費執行状況について、高額図書の購入について）
- その他（経済学部・商学部創立100周年記念行事に係る図書館行事について、ほか）

第5回：平成16年12月15日(木)

- 審議事項（平成16年度基本図書〈後期分〉の選定について、Elsevier社電子ジャーナルコンソーシアム契約の締結について、平成17年度の図書館開館日程について、「図書館利用に関する取扱要領」の一部改正〈1月6日を開館する〉について）
- 報告事項（外部データベースの新規導入〈学習用〉について、図書費執行状況について、高額図書の購入について）
- その他（私立大学図書館コンソーシアムPULCのアンケート実施について、ほか）

第6回：平成17年2月16日(木)

- 審議事項（平成17年度前期基本図書〈私立大学等研究設備整備費等補助金対象図書〉の選定について、購入雑誌利用アンケート調査の実施について、簡文

館書庫棟取り壊しに伴う除却対象の図書資料について）

- 報告事項（図書費執行状況について、高額図書の購入について、ほか）
- その他（図書館ガイダンス案内2005について）

2 図書館自己点検・評価委員会

今期（平成16年度～平成17年度）委員会活動のうち、第1年度の平成16年度に関しては、本誌に「自己点検・評価関係資料」（データ編）を掲載している。

平成16年度は本委員会を4回開催した。その間一方で、本委員会内に設置の作業部会において、活動計画を策定し、点検と評価の作業を進めている。今期2年間の活動は、定めた視点である「ハイブリッド型図書館としての機能展開—電子化、保存スペース、サービスの観点から—」に基づいて点検・評価を行っている。

3 図書館課長会議

図書館長、図書館次長、運営課長、閲覧参考課長及び学術資料課長で構成し、図書館運営の各種施策について審議・協議する会議。平成16年度は20回開催した。

同課長会議のもとに図書館職員をメンバーとする各種委員会を置き、諸施策を企画、立案し推進している。平成16年度設置した委員会及び検討チームは次のとおりである。

- ①図書館展示計画委員会、②図書館フォーラム編集委員会、③ウェブサイト運営委員会、④図書館電子展示委員会、⑤図書館システム安定運用チーム

なお、①と④については別途本誌に活動報告を掲載している。

4 関西四大学図書館館長会議

開催日：平成16年9月14日(木)

場 所：関西学院大学

出席者：関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学の各図書館長と事務管理職者及び各大学の幹事

- 報告事項（2004年度の関西四大学図書館連絡会、相互利用担当者会、図書館職員研修会）
- 近況報告・情報交換、ほか

5 図書館ビジョンの推進関係

平成10年12月に定めた「関西大学図書館がめざす方向

「ビジョン7項目」は6年を経た。平成16年度において推進した主な事項は、次のとおりである。

- 図書館図書費予算の執行区分を大綱化（概括化）した。
- 図書館資料の電子化－電子ジャーナルへの転換を推進し、新たにEmeraldの電子ジャーナル100タイトルを契約して、3,700タイトルの利用を可能にした。さらにElsevier社の電子ジャーナル1,680タイトルとも契約し、平成17年度から閲覧を可能にしている。また、文献情報データベースの利用拡大を図った。
- 隣接していた旧情報処理センター（現ITセンター）の移転にともない、その跡地を利用して、書庫及び図書館機能拡充の実現に向けて第一段階を展開させた。
- 図書館ホームページから展覧に供している「電子展示室」（平成13年度末から、第1回浮世絵「長谷川貞信」を実施）は、第2回として『伊勢物語』（慶長刊と1747年刊2種）をデジタル化し公開した。
- 図書館利用教育Webコンテンツ「KUL GATEWAY〈関西大学総合図書館案内 on the Web〉」を制作し、平成16年5月に図書館ホームページを通じて公開した。

6 セミナー・講習会の開催

○Westlaw 講習会

一人1台のパソコンにより、実践サーチスキルの向上を目指して、英米法の基礎知識の習得から課題実習までを集中的に行った。

日 時：平成16年10月29日(金)、10:40～12:10

場 所：千里山キャンパス「サテライト・ステーション2」

講 師：Duke Bennett Morgan氏（米国弁護士）

参加者：学部学生、大学院学生、教職員

○「実習型ガイダンス」（下位年次向け基本モデル・上位年次向け基本モデル）

ゼミ等のクラス単位で一人1台のパソコンを使用して、

①授業内容に則したデータベースの活用と、②授業内容に関連した課題演習を目的とする。

実施時期：前期 平成16年5月10日(月)～6月4日(金)

後期 平成16年10月4日(月)～10月29日(金)

7 展示会

於：総合図書館展示室

(1) 特別展示

○春季特別展（平成16年4月1日～5月5日）

「ローマ法の展開」

○秋季特別展（平成16年11月15日～12月18日）

「新生田文庫の能楽資料」

記念講演会（11月30日、於：総合図書館）

演 題：対談「生田秀・耕一を語る

一小鼓のはなし」

関屋俊彦氏（関西大学文学部教授）

生田秀昭氏

(2) 臨時展示

○「陳舜臣展」（平成16年5月10日～5月16日）

○「関西大学経済学部・商学部創設100年記念展示」

（平成16年10月12日～10月23日）

8 平成16年度文部科学省私立大学等研究設備整備費等補助

図書館関係の申請については、図書委員会で選定した次の物件が補助金を得た。

○研究設備（特別設備）

- US Serial Set, 1897-1969 (Part 5-12) 55th Congress through 91st Congress（米国議会・委員会発行報告書・文書集成）

9 平成16年度日本私立学校振興・共済事業団私立大学等経常費補助

図書館関係の申請については、次の6件のテーマによりそれぞれ補助金を得た。

(1) 特別補助（教育・学習方法等改善）

- 課題探求・解決能力育成支援のための図書館利用教育の展開および環境整備
- インターネット上の外部データベース利用による先進的な教育・学習支援

(2) 特別補助（高等教育研究改革推進）

- 貴重な文化財産の収集と保存並びにデジタルアーカイブの構築による情報発信

(3) 特別補助（教育・学術情報ネットワーク）

- O P A C・データベースの拡充
- 関西大学学術情報データベース

(4) 特別補助（教育研究情報利用）

- 学術論文情報

10 財団法人田嶋記念大学図書館振興財団より助成

書庫及び図書館機能の拡充計画（図書館ビジョン推進事項）の一環として、情報処理センター跡地の有効活用を企画、実行した。同所には、本学のユニークなコレクションを形成している文庫専用スペースを開設し、この「文庫専用フロア」の開設にかかる設備及び備品購入の一部について、助成金を得た。

11 図書館の刊行物等

(1) 『図書館利用案内』2005年度版を編集発行

(2) 『文献のさがし方から入手まで』の2005年増補版発行

(3) 本誌第9号を発行し、同時に図書館ホームページに全文を掲載した。